



子どもたちのより良い成長のために

子どもたちを教え育てるために、子どもへの思いはもろろん大切ですが、より良い成長を促すためには、教員が自身の教育力を高めていく必要があります。

今年度、市内の小学校・中学校には合わせて、33人の新採用教職員が入っています。

新しく採用された教員が子どもを適切に支援することができるようサポートし、その専門的知識・技能と実践的指導力を高めることを目的として「初任者研修」が行われています。

初任者研修は、勤務する学校で300時間以上、府教育センターなどの校外で25日以上になります。

◆校内での初任者研修

校内では、教員に必要な素養などに関する研修や学校の課題などに応じた研修、初任者が行う授業を観察しての指導・助言やベテラン教員が行う授業の観察を通しての研修など、学校の状態に応じ、より実践に即した研修が進められています。

◆校外での初任者研修

校外での研修は主に府教育

センターで、講義や演習のスタイルで行われます。

教科や道徳、特別活動、総合的な学習の時間などの授業に関する研修は、学習指導要領に基づいた授業や子どもが主体となる授業、地域教材の活用や体験的な活動を活用した授業などあり方について行われます。

また、学級経営や子どもも理解を深めるための研修、生徒指導やキャリア教育、教育課題についての理解、人権が尊重された教育、障害のある子どもの理解と支援、情報機器の活用方法などについても研修します。

府教育センターでは「初任者研修」や「10年経験者研修」などの研修以外にも、希望教員対象の人権教育、支援教育、道徳教育をはじめ教育課題に応じて行われる「課題別研修」や「授業力向上研修」、また、教員をめざす人を対象にした「大阪教志セミナー」などが行われています。

研修の内容について興味のある人は、府教育センターのブログで見られますので、一度ご覧ください。

学校園紹介



体育館完成
～日根野中学校～

ついに新しい体育館が完成しました。平成25年12月に古い体育館を解体し、約1年4カ月の間、日根野中学校は体育館のない状態で活動してきました。行事やクラブ活動では、日根野小学校をはじめ、校区の小学校にずいぶんお世話になりました。



4月3日にバスケットボール部とバレーボール部の初めての練習を行いました。入館式では、土曜も日曜もなく、雨の日も風の日も工事をしてくださった人たちの代表からお話を聞き、生徒たちからの感謝の言葉を伝えました。入館式の後、生徒たちは笑顔で力いっぱい練習をしました。そして、7日には新しい制服に身を包んだ181人のみなさんの入学式を行いました。ゆったりとした空間の中で、厳かな入学式を行うことができました。



新しい体育館は武道場が併設されています。この体育館の完成を機にバドミントン部などクラブの新設も計画しています。日根野中学校もまた新しい時代に向けてのスタートをきりました。

あなたも わたしも 大切な ながさかっこ
～長坂小学校～

学力・生きる力を高めるために、今年は、「あなたも わたしも 大切な ながさかっこ」という合い言葉をかけました。これは、お互いを大切にすることです。共感や励ましなど、心を温めることばや行動で人を尊重する。温められた心は、集団での存在感、自己肯定感を高めます。学力の土台は、みんなが安心して過ごせる学校づくりです。



更に、合い言葉には続きがあります。「聴き合って、話し合って GO！」これには、学習や生活のいろいろな課題や問題と向き合って、協力して解決していこうという意味を込めました。「聴く」は、「何を聴くか」を意識して話し手と向き合います。そして、疑問や自分の考えをもって話し合うなど、相手に働きかける能動的な学習活動をすすめます。更にとり同士のペアや、4人の班といったグループ学習で、自分の役割に責任をもつことや、組織として活動する大切さを学びます。

お互いに尊重し合い、安心感で満たされ、情緒が安定した環境。何事にも自分たちで向かっていくアクティブな学習。この二つを、いつでもどこでも意識して、子どもたちの学力を高めていきます。

